**第２学年3組　生活科学習指導案**

**1　単元名**自分たんけんから、みらいの自分へ

**2　本時の学習指導**

（1）目標

　　◎生まれてから今までのことに関心をもち、自分の成長に気付くことができる。

（2）展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習活動 | 評価（●）と支援（○） | 準備 | 時間 |
| １　本時の学習課題をつかむ。  自分たんけんをしよう。    ２　生まれてから今までのことについて、心に残っていることをグループで話し合う。   * 幼稚園でのこと * 保育園でのこと * 小学校入学してからのこと   ３　グループで話し合ったことを発表し合う。  ４　自分探検の方法を考える。   * 写真（アルバム） * 母子手帳 * 日記 * 家族や身近な人へのインタビュー * 小さいころの思い出のもの | ○子どものころの写真を見て誰だか当てるクイズを通して本単元への興味を引きつける。  ○入学直後の写真を提示することで自分の成長を感じられるようにする。  ○教師自身の子どものころの思い出をまとめた巻物を提示することで自分探検への意欲を高める。  ○漠然とした発問であるため、話し合いが進まないグループには、振り返るための視点をいくつか提示することで活発な話し合いとなるようにする。  ＜視点＞   * 着ていた服 * 食器 * 習い事で使うもの * 食べ物 * おもちゃ   ○発表し合うことで思い出を共有できるようにする。  ●生まれてから今までの自分に関心をもち、友達と伝えあったり発表したりする。  （関心・意欲・態度）発・つ  ○どんなものがあれば自分探検をできるか気付けるような声のかけ方をする。  ●自分のことを調べる方法を考えてようとしている。  （思考・表現）発・つ  ○次時からの授業の内容に触れ、児童が授業への見通し、期待感をもてるようにする。 | * 教師の子どものころの写真 * 児童の入学直後の集合写真 * 手作りの巻物 | 10’  10’  15’  10’ |

**4 備考**　在籍児童数　35名

**5 板書計画**

自分たんけんをしよう。　　　　　　　　　　○自分たんけんの方ほう

・しゃしん（アルバム）

○ようち園・ほいく園でのこと　　　　　　　・日記

・おままごとがすきだった。　　　　　　　　・家族や身近な人へのインタビュー

・お気に入りのふくがあった。　　　　　　　・小さいころの思い出のもの

・いもほりをした。

○小学校入学してからのこと。

・かん字を書けるようになった。

・ピアニカで曲を弾けるようになった。

・泳げるようになった。